

参考資料

1 弟子屈町「元気でしかが21」推進会議条例

弟子屈町「元気でしかが21」推進会議条例

(設置及び目的)

第1条 この条例は、健康増進法（平成14年法律第103号）第3条及び食育基本法（平成17年法律第63号）第33条の規定に基づき、弟子屈町における健康増進、食育対策を推進するため、健康増進計画と食育推進計画を一体とした「元気でしかが21」計画（以下「計画」という。）を策定したので、計画を实践、推進する弟子屈町「元気でしかが21」推進会議（以下「推進会議」という。）を設置する。

(組織)

第2条 推進会議は、12人以内の委員をもって組織する。

- (1) 委員の互選により委員長1人、副委員長1人を置く。
- (2) 委員長は推進会議を代表し、会務を総括する。
- (3) 副委員長は委員長を補佐し、委員長に事故があるときはその職務を代理する。
- (4) 委員長は、会議の必要に応じ部会等を置くことができる。

(委員)

第3条 推進会議の委員は、次に掲げる者のうちから、町長が委嘱し又は任命する。

- (1) 医師、歯科医師等
- (2) 学校関係者
- (3) 福祉関係者
- (4) 商工、農業関係者
- (5) 健康、食育推進に関係する団体の役員等
- (6) 学識経験者

2 委員の任期は2年とする。ただし、補欠の委員の任期は前任者の残任期間とする。

3 委員は再任することができるものとする。

(所掌事務)

第4条 推進会議は、次の各号に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 計画の推進及び評価に関すること。
- (2) 計画の見直し、修正に関すること。
- (3) その他計画達成に関し必要な事項。

(会議)

第5条 推進会議の会議は、委員長が招集し、委員長がその議長となる。

2 推進会議は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。

3 推進会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

4 委員長は、必要があると認めるときは、委員以外の者に会議への出席を求めて意見若しくは説明を聴き、又はこれらの者から資料の提出を求めることができる。

(事務局)

第6条 推進会議の事務局は、健康推進課に置く。

(報酬等)

第7条 委員の報酬及び費用弁償については、弟子屈町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例（昭和35年弟子屈町条例第6号）の定めるところによる。

(委任)

第8条 この条例に定めるもののほか、推進会議の運営に関し必要な事項は町長が別に定める。

附 則

1 この条例は、平成27年4月1日から施行する。

2 弟子屈町食育推進会議条例（平成20年弟子屈町条例第7号）は、廃止する。

2 評価指標一覧

(1)「元気でしかが21」(第一次)評価指標一覧

分野	主な指標	区分	H26年度	H16	H21	H25		備考	
			目標	弟子屈	弟子屈	弟子屈	評価状況		
1 栄養・ 食生活	①1日に漬物と味噌汁を2回以上食べる人の割合	検診受診者	20.0%	21.0%	10.1%	8.5%	E	H26総合健診アンケート	
	②野菜を毎日食べる人の割合		80.0%	65.0%	54.8%	90.7%	E		
	③牛乳・乳製品を毎日摂る人の割合		60.0%	53.9%	44.8%	50.4%	E		
2 運動・ 身体活動	①運動を週2回以上する人の割合 (弟子屈は検診受診者)	男	40%以上	36.3%	59.0%	54.3%	A	H25総合健診受診結果(国保、社保扶養、生保) ※日常生活で歩行または同等の運動を1日1時間以上実施している人も含む	
		女	45%以上	42.1%	51.5%	50.2%	A		
	②運動をしない人の割合 (弟子屈は検診受診者)	男	55%以下	62.6%	32.5%	45.7%	A		
		女	50%以下	55.6%	32.1%	49.8%	A		
	③健康体操やプール事業等の参加者	回数	維持	149回	264回	382回	A		H25プール実績・H25-5歳ヘルスアップ実績
		参加延数	増加	2,722人	5348人	3377人	A		
④体協の加盟団体数と加盟者数	団体	増加	20	19団体	19団体	D	H25弟子屈町体育協会実績		
	加盟者	増加	979人	759人	599人	D			
3 こころの 健康	①町民大学生生きがい講座の参加者数	回数	維持	21回	26回	25回	C	H25生涯学習実績	
		参加延数	増加	699人	665人	666人	C		
	②生涯学習事業の参加数	回数	維持	2回	3回 生涯学習講演会	2回	C		
		参加延数	増加	348人	850人	405人	C		
	③高齢者事業団の登録者数		増加	54人	50人	39人	D		H25高齢者事業団実績
	④ボランティア登録者数		増加	441人	320人	471人	C		H25ボランティアセンター実績
	⑤自治会組織率 (平成10年度 86.8%)			85.0%	80.1%	80.3%	76.80%		D
⑥文化団体の加盟状況 (3協会あり、H17年に一本化)	団体	維持	53	29団体	24団体	E	H25実績		
	加盟者	増加	875人	403人	381人				
⑦自殺者の状況 (町は平成10～14年合計)人口10万対		減少	35.7	45.1 H15～19計20人	21.7 H20～24計9名	B	保健情報年報		
4 アルコール	①習慣的に多量に飲酒する人の割合 (週3回以上かつ1日に純アルコール約60g以上摂取する人)	男	減少	9.3%	9.0%	3.2%	A	H25総合健診受診結果(国保、社保扶養、生保)	
		女	減少	3.0%	1.0%	1.2%	A		
	②アルコール依存症患者数	把握者	減少	12人	9人	6人	B		保健所統計
5 たばこ	40歳以上の喫煙率	男	47.0%	54.7%	31.5% H21アンケート	19.7%	A	H25総合健診受診結果(国保、社保扶養、生保)	
		女	20.0%	25.7%	10.0%	9.6%	A		
	妊婦喫煙率	妊婦	10.0%	21.7%	16.5% H16～20 (56/340人)	7.9% H21～ H25(21/266)	A	H21～H25事業実績	

分野	主な指標	区分	H26年度	H16	H21	H25		
			目標	弟子屈		弟子屈	達成状況	備考
6 歯の健康	むし歯のない幼児の割合	1才半	92.0%	86.5%	96.2%	95.5%	A	H25事業実績
		3才	70.0%	62.5%	67.2%	72.2%	A	
	フッ素を3回以上受けたことがある児の割合	3才	60.0%	42.9%	39.3%	47.2%	B	
		おやつ時間が決まっている子の割合	1才半	60%以上	46.6%	54.7%	73.1%	
	3才		50%以上	31.5%	59.0%	69.8%	A	
	ジュースを1日200ml以上飲む子の割合	1才半	20%以下	27.8%	26.4%	13.3%	A	
		3才	20%以下	27.8%	9.8%	15.1%	A	
	DMFT指数	中学1年生	4以下	6.7	3.35	2.6	A	教育委員会資料
	むし歯未処置率	中学1年生	30%以下	72.6%	39.4%	41.1%	D	学校 歯科検診 結果
高校1年生		30%以下	35.8%	33.3%	36.2%	C		
60歳代で24本以上有する割合	弟子屈町 50・60歳代	45.0%	40.8%	29.7% 273人中81人	39.5% 238人中94人	C	H26 総合健診 アンケート	
歯は全身の健康のひとつとして重要であると考える人の割合	成人	増加	68.5%	70.1%	76.6% 693人中531人	C		※本数 無記入者 を除いた者
7 生活習慣病	肥満者(BMI25以上)の数	男	38.0%	43.8%	38.3%	35.8%	B	H25 総合健診 受診結果 (国保、社保 扶養、生保)
		女	30.0%	36.3%	28.6%	32.8%	C	
	軽症高血圧の割合 (最小血圧90～99又は歳代血 圧140～159)	男	25.0%	27.1%	24.8%	29.7%	C	
		女	20.0%	22.1%	20.6%	30.0%	D	
	高コレステロールの割合 (H21～はLDLコレステロール 120mg/dl以上)	男	30.0%	35.1%	64.1%	49.2%	E	
		女	40.0%	45.9%	65.0%	62.4%		
	高血糖の割合 (HbA1c5.9以上)～NGSP	男	17.0%	21.3%	38.8%	34.7%	E	
		女	9.0%	11.6%	35.4%	28.2%		
	低HDLコレステロール血症 (40mg/dl未満)	男	13.0%	16.3%	11.2%	9.7%	A	
	がん検診受診数 乳・子宮がんはH17年度より隔 年受診に変更	胃がん	増加	644人	512人	516人	C	H25事業実績
		肺がん	増加	720人	594人	680人		
		大腸がん	増加	552人	541人	701人		
乳がん		増加	155人	111人	197人			
子宮がん		増加	237人	127人	204人			
精密検査 受診率	H16～25年発見がん6人 胃がん	100%	94.3%	92.4%	83.3%	D		
	H16～25年発見がん3人 肺がん	100%	100%	100%	87.5%			
	H16～25年発見がん9人 大腸がん	100%	70.9%	78.3%	72.9%			
	H16～25年発見がん10人 乳がん	100%	100%	100%	68.4%			
	H16～25年発見がん0人 子宮がん	100%	100%	-	100.0%			

判定方法:ベースライン時の値と最終評価時の値を比較

A 目標値に達した 目標に達したように見える

B 目標値に達していないが、改善傾向にある 改善したように見える

C 変わらない

D 悪化している 悪化したように見える

E 中間評価時に新たに設定した指標又は把握方法が異なるため評価が困難 そもそも比較できない

(2)「弟子屈町食育推進計画」(第一次)評価指標一覧

分野	主な指標	H25年度 目標	H25			
			H20 弟子屈	弟子屈	評価状況	備考
①「食育」について知る	言葉と意味の両方を知っている	70.0%	46.0%	69.0%	B	H25 食育アンケート
	言葉は知っているが意味は知らない	30.0%	38.0%	28.0%		
	両方とも知らない	0.0%	12.0%	3.0%		
②「食育」に関心をもつ	関心がある	50.0%	29.0%	30.0%	B	
	どちらかといえば関心がある	50.0%	38.0%	51.0%		
	関心がない	0.0%	25.0%	7.0%		
③朝食を食べない人を減らす	小学生	0.0%	6.0%	17.0%	D	
	中学生	0.0%	21.0%	22.0%		
	高校生	15.0%	33.0%	25.0%	B	
	20代	15.0%	29.0%	38.0%	D	
	30代	15.0%	33.0%	19.0%	B	
④家族みんなで楽しい食事をする	いつも家族そろって食べる小学生	80.0%	66.0%	44.0%	D	
	いつも家族そろって食べる中学生	70.0%	57.0%	47.0%		
	いつも家族そろって食べる高校生	70.0%	56.0%	43.0%		
	食事のあいさつをいつもする小学生	90.0%	78.0%	70.0%	C	
	食事のあいさつをいつもする中学生	90.0%	68.0%	63.0%		
	食事のあいさつをいつもする高校生	90.0%	47.0%	51.0%		
	家族と一緒に料理する小学生	週3回はする	—	2.2回	E	
	家族と一緒に料理する中学生	週3回はする	—	1.4回		
	家族と一緒に料理する高校生	週3回はする	—	1.4回		
	食器の後片付け 小学生	毎日1回はする	—	1.1回		
	食器の後片付け 中学生	毎日1回はする	—	1.0回		
	食器の後片付け 高校生	毎日1回はする	—	0.9回		
⑤健康的な食生活を送る	栄養バランスに配慮した食生活	60.0%	—	93.0%	A	
	自分にあった食事量などを知る	60.0%	—	91.0%		
	食品の安全性などの知識を持つ	60.0%	—	90.0%		
⑥郷土料理を知る・伝統料理を作る	郷土料理を知っている(成人)	70.0%	49.0%	87.0%	A	
	伝統料理を行事ごとにする	40.0%	36.0%	27.0%	D	
	伝統料理をときどきする	60.0%	50.0%	60.0%	A	

分野	主な指標	H25年度 目標	H20	H25		
			弟子屈	弟子屈	評価状況	備考
⑦地場産農畜産物を知っている	小学生	80.0%	56.0%	49.0%	D	H25 食育アンケート
	中学生	80.0%	52.0%	63.0%	B	
	高校生	80.0%	57.0%	50.0%	D	
	20代	90.0%	57.0%	78.0%	B	
	30代	95.0%	80.0%	79.0%	D	
⑧の牛乳知識を身につける	高校生	80.0%	—	—	E	広報紙
	成人	90.0%	—	—		
	牛乳についての広報紙掲載	—	—	2回	E	
⑨牛乳・乳製品を増やす	1日当たりの牛乳類	200ml	133ml	125ml	D	農水省「最近の牛乳乳製品をめぐる情勢」
	1日当たりのチーズ	10g	5.5g	5.8g	C	
	牛乳・乳製品を毎日摂る人の割合	60.0%	54.0%	45.3%	D	H25 食育アンケート
	牛乳・乳製品を使った料理の広報紙掲載	—	—	10回	E	広報紙
⑩調理法を身につける	中学生	80.0%	—	—	E	/
	高校生	90.0%	—	—		
	成人	90.0%	—	—		
	ジャガイモを使用した料理の調理実習	—	—	11回182人	E	
⑪そば打ち体験を増やす。	小中校生のそば打ち体験	20.0%	—	—	E	公民館講座・公民館分館・食育調理実習実績
	成人のそば打ち	20.0%	—	3回40人		
	そば・そば粉料理の調理実習	—	—	6回63人	E	
	そば粉料理の広報紙掲載	—	—	1回		
⑫お町おを産け学校を拡食る校大材第給すの子食する活屈に	ジャガイモ、タマネギ	85.0%	85.0%	72.0%	D	給食センター (H24実績)
	上記以外の野菜	20.0%	20.0%	21.0%	A	
⑬取量野すを菜増のや摂	成人一人当たりの摂取量	350g	290g	286.5g	C	国民健康栄養調査
	野菜を毎日食べる人	80.0%	54.8%	90.7%	C	H26 総合健診 アンケート

3 「元気でしかが21」(第二次) アンケート

(1) アンケート様式

「元気でしかが21計画」アンケート

弟子屈町では町民の健康づくりのために平成17年に策定した「元気でしかが21計画」を策定しましたが、今年度で10年が経過しそれを評価する時期となりました。そのため、町民の健康状態を知る必要があることから、夏季のとおりアンケートを実施する事と致しました。

お忙しいところ申し訳ありませんが、ご協力宜しくお願い致します。

(検診受診時に受付まで持参下さい)

弟子屈町役場 健康推進課

(あてはまるものに○をつけて下さい)

1) あなたは？ (男・女)

年齢は？ (20歳代・30歳代・40歳代・50歳代・60歳代・70歳代・80歳以上)

2) あなたの歯についておたずねします

- ① 現在、自分の歯は何本ありますか？ (入れ歯や差し歯は除外)・・・(本)
- ② 自分のはがなくなった原因は何が多いですか？・・・(虫歯・歯槽膿漏・事故やケガ)
- ③ 歯科医での定期検診を受けていますか？・・・(はい いいえ)
- ④ 歯に対してどのようにお考えですか？ (当てはまるものすべてに○)

ア. 痛い思いをしたくないので、予防が必要。

イ. 医療費がかからないという、経済面で重要と考える。

ウ. 歯周病や虫歯があることが恥ずかしい。

エ. 仕事等で忙しく、歯の事まで気が回らない。

オ. 少々の虫歯があっても治療すればすむので、問題はない。

カ. 全身の健康の一つとして、大切。

キ. 歯がなくなったら、入れ歯にすればよいと思っている。

3) あなたは自分の身長からみた適性体重を知っていますか？ (はい・いいえ)

4) 食事についてお聞きします

- ① あなたは、薄味が好きな方ですか？・・・(はい いいえ)
- ② 味噌汁を1日2回以上の飲みますか？・・・(はい いいえ)
- ③ 漬物(たくあん、粕漬け等)を毎日2回以上食べますか？・・・(はい いいえ)
- ④ 牛乳または乳製品(ヨーグルト、チーズ等)のいずれかを毎日食べますか？
(毎日食べる 時々食べる 食べない)
- ⑤ 野菜を毎日食べますか？・・・(食べる～1回、2回、3回 食べない)

5) あなたは健康づくりに大切な事は何だと思えますか？

(生活習慣・食生活・運動・心の健康・生きがい・仕事や社会参加・早期発見治療・他)

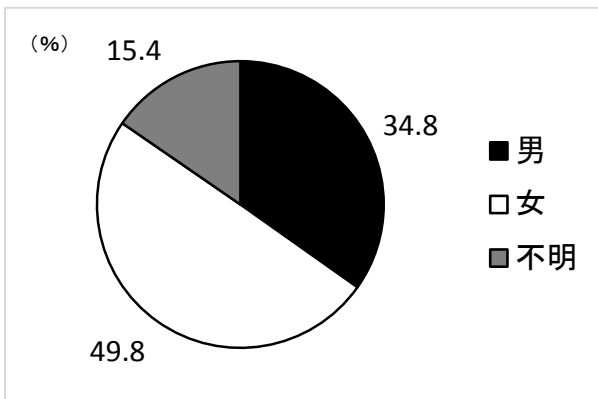
6) あなたはこの1ヶ月間で悩みやストレスなどはありましたか

(多いにあった・多少あった・あまりなかった)

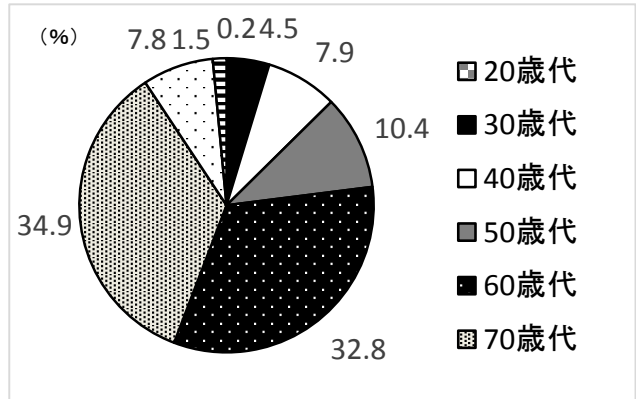
(2) アンケート集計結果

回答数 604人

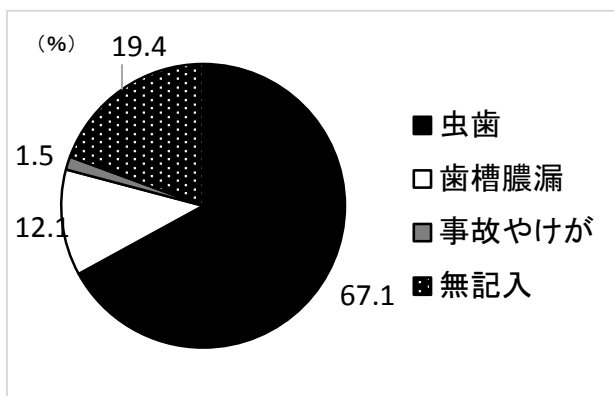
1) ①男女比



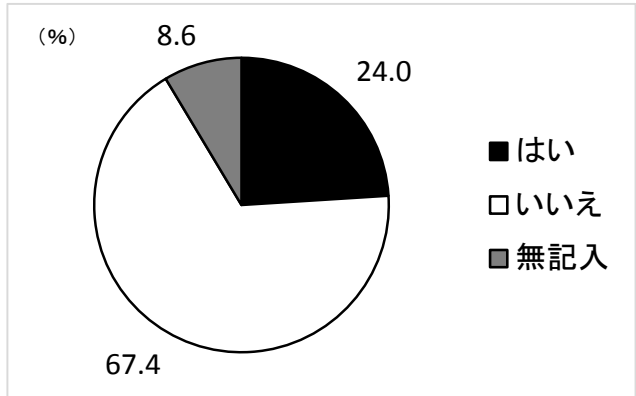
1)② 年齢比



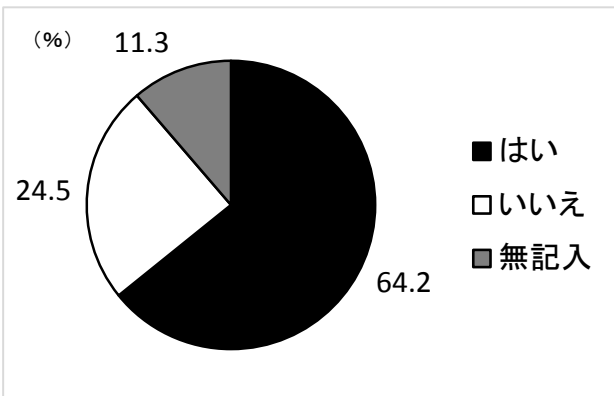
2) ②自分の歯がなくなった原因は何が多いですか？



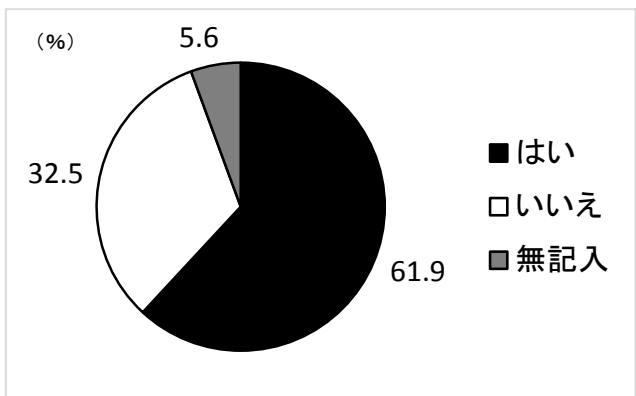
2) ③歯科医での定期的な検診を受けていますか？



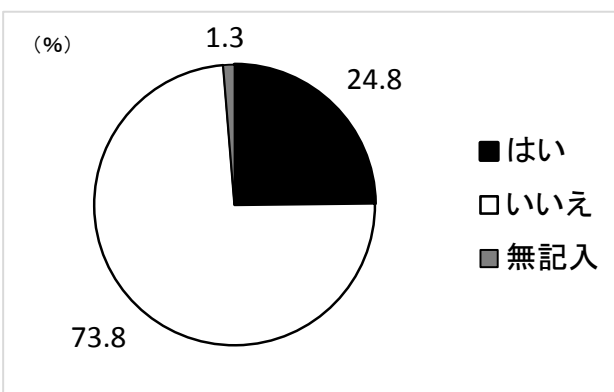
3) あなたの自分適正体重を知っていますか？



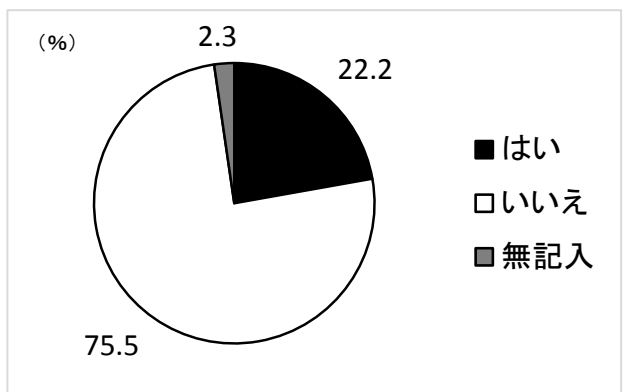
4)①あなたは、うす味が好きなほうですか？



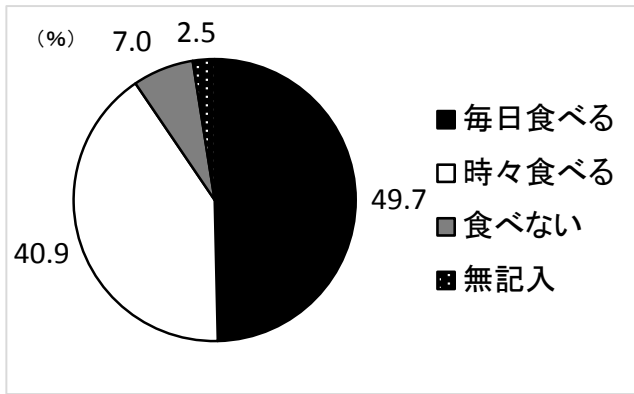
4)②味噌汁を1日2杯以上飲みますか？



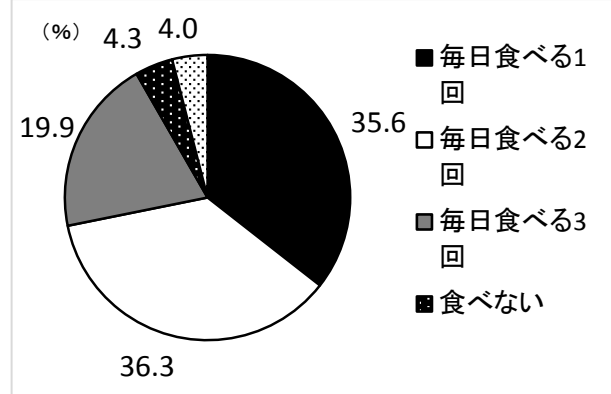
4)③漬物を毎日2回以上食べますか？



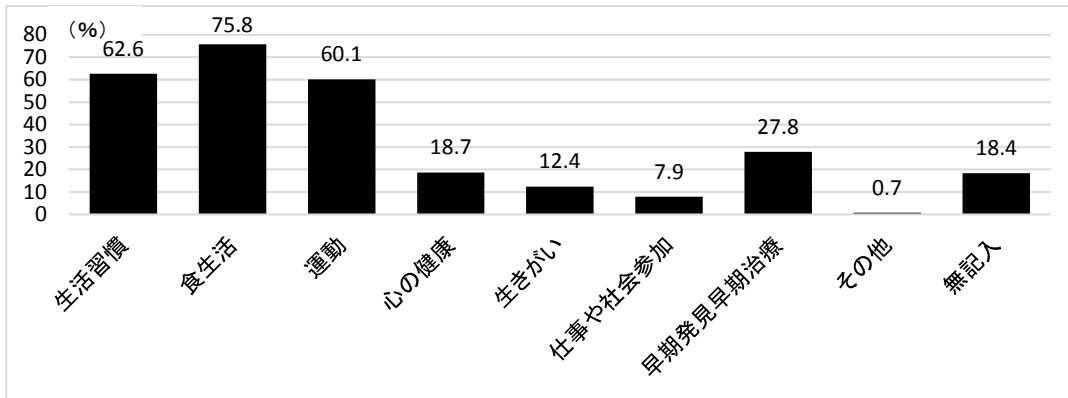
4)④牛乳または乳製品のいずれかを毎日食べますか？



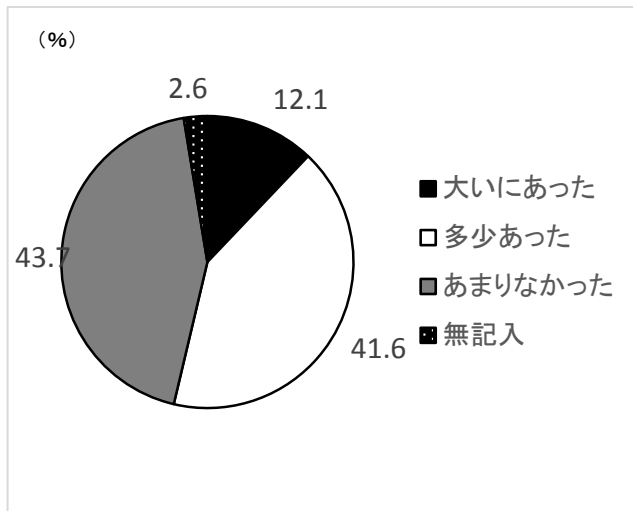
4)⑤野菜を毎日食べますか？



5) あなたは健康づくりに大切なことは何だと思えますか？(3つまで)



6) あなたはこの1か月間で悩みやストレス等がありましたか？



弟子屈町 食育アンケート（小・中・高校生用）

みなさんの食事に関するアンケートです。

あてはまるものに○または記入でお答え下さい。

（問い合わせ先 役場 健康推進課健康推進係 482-2935）

あなたの性別 【男子・女子】

学年 【1年生・2年生・3年生・4年生・5年生・6年生】

あなたの家族の数【 人】（あなたも入れた人数）

問1 あなたは毎日、朝食を食べますか。

ア・食べる イ・土日など休みの日は時々食べない
ウ・月曜日から日曜日までの週の半分は食べない エ・食べない

問2 夕食は家族そろって食べていますか。

【ほとんど家族そろって食べる・時々そろわない・ほとんど家族そろって食べない】

問3 食事の時には「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをしますか。

【する ・ 時々する ・ しない ・ その他（ ）】

問4 家族と一緒に料理していますか。

【毎日している ・ 週3回はしている ・ 週2回以下】

問5 お家で食器の後片付けをしていますか。

【毎日2回はしている ・ 毎日1回はしている ・ 時々している ・ していない】

問6 牛乳・乳製品を毎日摂っていますか。

【毎日摂っている ・ 時々摂っている ・ 摂っていない】

問7 弟子屈町で作られている農作物や畜産物を知っていますか。

知っているものの名前も書いてください。

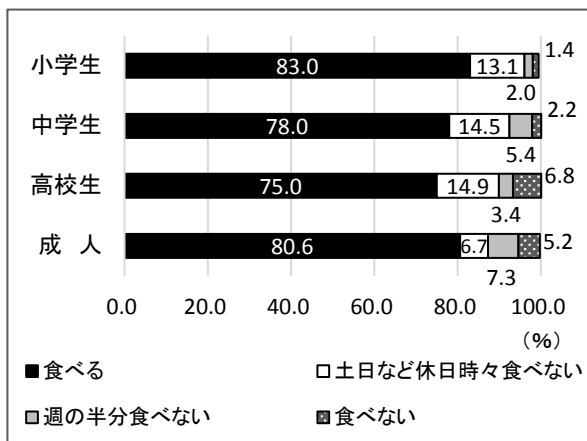
【知っている ・ 知らない】

└─→（名前： ）

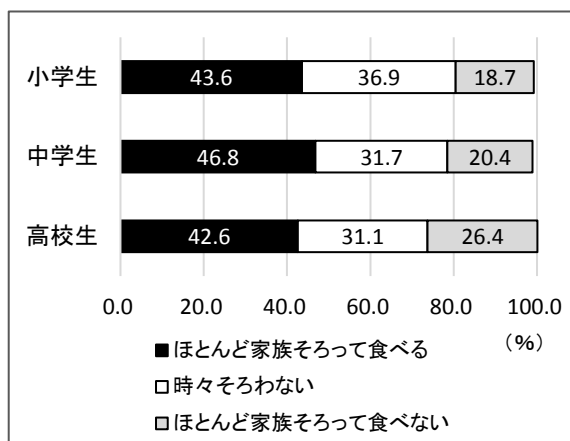
(2) 食育アンケートの集計結果

回答数 1,346人 内訳～小学生 358人
 中学生 186人
 高校生 148人
 成人 654人

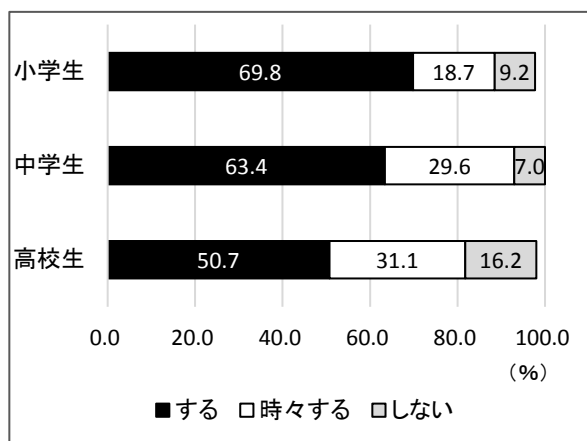
問1 朝食を毎日食べますか



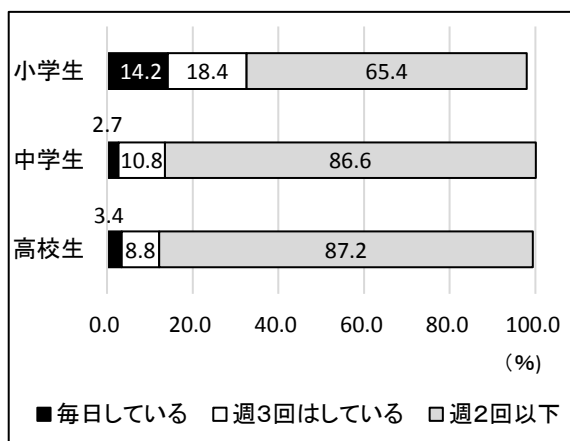
問2 夕食は家族そろって食べていますか



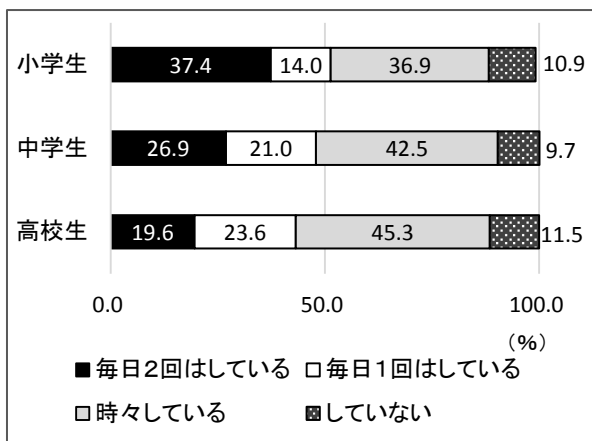
問3 食事のあいさつをしますか



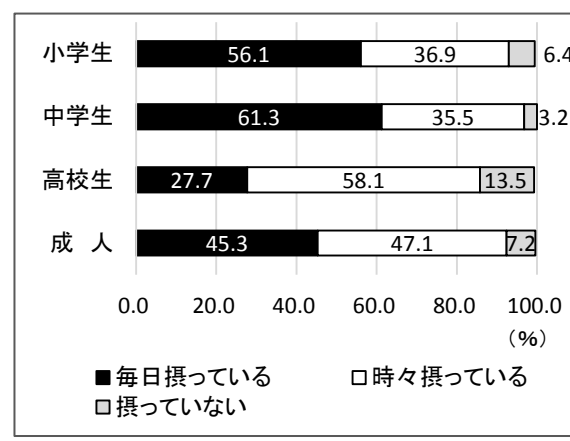
問4 家族と一緒に料理をしますか



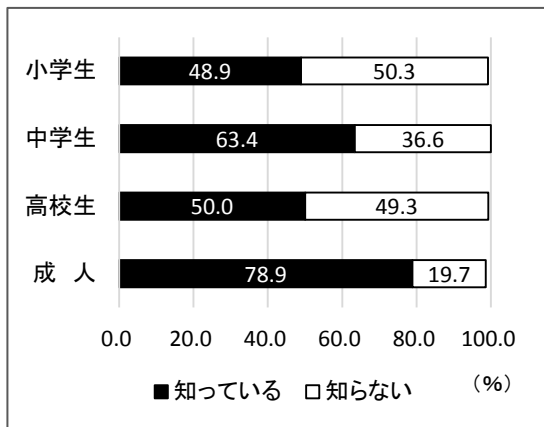
問5 食器の後片付けをしますか



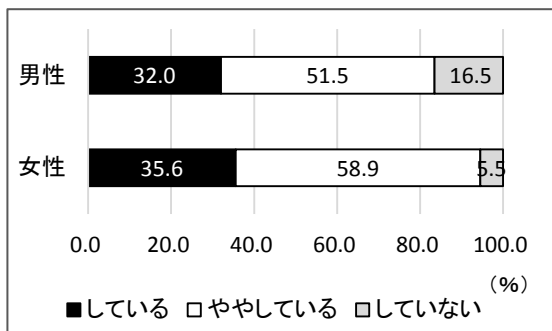
問6 牛乳・乳製品を毎日摂っていますか



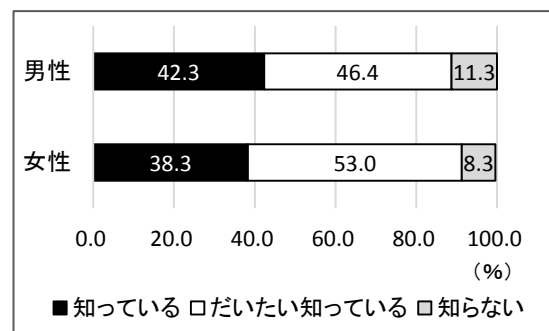
問7 地場産の農畜産物を知っていますか



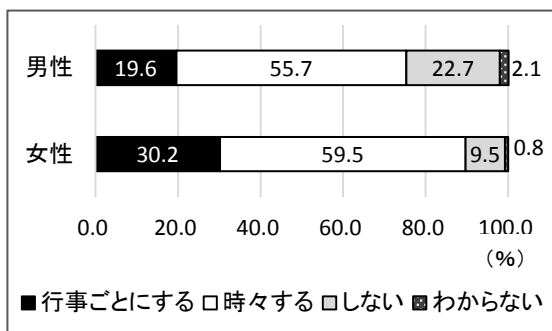
成人 問2 栄養バランスに配慮しているか



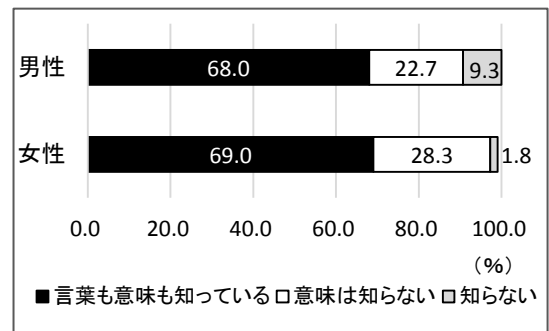
成人 問3 自分に合った食事量を知っているか



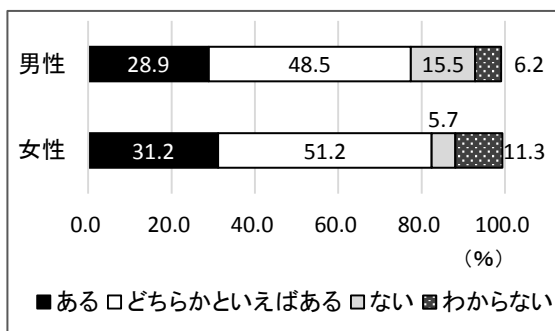
成人 問6 伝統料理を作りますか



成人 問8 「食育」を知っていますか



成人 問9 「食育」への関心はあるか



5 がん検診の推移

	乳がん・子宮がん	大腸がん
～平成16年	<p>乳がん・子宮がん</p> <p>助成対象年齢:30歳以上 (毎年助成あり)</p> <p>乳がん検診内容:視触診のみ (マンモグラフィなし)</p> <p>子宮がん検診内容:頸がん検診+体がん検診</p>	
平成17年4月	<p>乳がん</p> <p>助成対象年齢:40歳以上 検診内容:視触診にマンモグラフィを追加</p> <p>子宮がん</p> <p>対象年齢:20歳以上(隔年の助成) 検診内容:頸がんのみに変更となる。</p>	
平成21年4月	<p><u>女性特有のがん検診事業開始</u></p> <p>(下記の対象に無料クーポンを配布し、各々の検診を無料で受けられる事業)</p> <p>対象:子宮がん20～40歳、乳がん40～60歳の5歳刻みの女性</p> <p>助成対象:誕生月での隔年助成への移行期間 (完全移行は平成22年度より)</p>	
平成22年4月	<p>上記事業の助成対象が誕生月隔年助成へ完全移行</p>	
平成24年4月		<p><u>がん検診推進事業開始</u></p> <p>(平成28年度まで)</p> <p>(下記の対象に無料クーポンを配布し、各々の検診を無料で受けられる事業)</p> <p>対象:40～60歳の5歳刻みの男女</p>
平成26年4月	<p><u>働く女性支援のためのがん検診推進事業開始</u></p> <p>①上記事業の継続 対象:子宮がん20歳・乳がん40歳の女性に対し、各々のクーポンを配布</p> <p>②受診勧 女性特有のがん検診事業のクーポン対象者で未使用者に再度無料で受けられるクーポン(ハガキ)を配布</p>	

6 計画策定までの歩み

(1) 国や道の動き

平成25年4月

国～健康日本21(第二次)「21世紀における第二次国民健康づくり運動」策定

道～すこやか北海道21(北海道健康増進計画)策定

保健所～釧路圏域健康づくり事業行動計画策定

管内～6市町村が策定済(時期は町村で異なる)、2市町村が策定中

(2) 弟子屈町の歩み

時 期	実施内容等	備 考
平成26年3月	一次計画の評価と二次計画に向け係内打合せ 担当者の学習会及び資料収集・現状分析	食育推進計画(第二次)と あわせた形で策定する
4月・9～10月	総合健診でアンケート実施	
5月	町民アンケートに自殺関係の内容を追加	
6月5日	保健所との打合せ(1回目)	
8月8日	保健所との打合せ(2回目)	
8～9月	健康づくり推進委員における説明・学習会と意見交換	4ブロックで実施
9月18日	第1回庁舎内検討会議	2つのワーキンググループ で、5グループに分けて検 討してゆく事となる
9～10月	各ワーキンググループ検討会	
11月～12月	健康づくり推進委員におけるブロックごとの意見交換	5ブロックで実施
11月19日	第2回庁舎内検討会議	
12月19日	第1回計画策定委員会	
平成27年2月13日	第2回計画策定委員会	
2月17日	町内校長会への協力要請	
2月18日	文教厚生常任委員会にて概要説明	
3月	計画完成 弟子屈町「元気でしかが21」推進会議条例	
6月	町民への周知及びダイジェスト版配布	
平成28年2月	計画推進会議の開催	

7 計画策定にご協力いただいた方々

(1) 弟子屈町健康増進計画「元気でしかが21」(第二次)計画策定委員

NO	所 属	職 名	氏 名	備 考
1	JA摩周厚生病院	院長	森 正 光	公的医療機関
2	歯科医師	所長	佐 藤 宏 幸	釧路歯科医師会弟子屈地区代表
3	釧路保健所	課長	山 本 純 子	健康推進課長
4	小中学校校長会	会長	森 敏 隆	和琴小学校校長
5	学校保健協議会	副会長	土 屋 美 幸	奥春別小学校養護教諭
6	弟子屈高校	養護教諭	茂 木 沙 音	
7	民生委員児童委員協議会	会長	大 友 泰 雄	
8	社会福祉協議会	会長	星 川 均	
9	商工会青年部・女性部	部長	坪 井 都 子	
10	JA摩周湖農協青年部	部長	山 内 功 丞	
11	健康づくり推進委員	委員	館 昭 子	
12	健康づくり推進委員	委員	笹 島 久 美	

(2) 弟子屈町健康づくり推進委員(13期と14期) 計58人

小川貞子(1町内)・佐藤秀子(2町内)・戸田弘美/佐々木百合子(3町内)
小川節子(万翠町)・館昭子(4町内)・川堰美江子/菅原昭江(5町内)
蜂谷禎子(湯元親交会)・相原美貴子(7町内)・田中三枝/山崎ひろ子(元町)
秋吉京子(鎗別)・坂上由紀子/片岡優美子(奥春別)・生天目トミ(最栄利別)
加茂多恵子/塚本節子(高台)・萩原知子/藤田美鈴(見晴台)・粥川礼子(日の出)
浄土美津子(湯の島)・平本恵子/稲辺かづ子(旭町)・小川紀江子(鎗別桜町)
近藤恵子/辻八重子/小濱利子/片岡サチ子/黒瀧重子(泉町)・山下清子(美留和)
須藤洋子/長谷川恵子(摩周町)・岡部深雪(仁多)・家久正人/松井弘(札友内)
堀律子(南弟子屈)・伊藤節子/浜岡あけみ/辻谷由起子(美羅尾ヶ丘)
武藤トミ子/笹島久美(鈴蘭)・松田祐子(川湯駅前)・小川松代/奥村悦子(原野)
徳永珠美/乙戸良子(川湯温泉まち)・中家和枝(川湯温泉第3)・石松愛子(川湯緑)
藤本文子(跡佐登)・中西香(原野摩周)・藤本文子/川本多賀子(下仁多)
佐野秀子/乗本友子/根井郁子/酒井繁子/横田幸子(川湯敷島)
渡邊和子/鹿又絹代/厚海幸子/竹中弘子(屈斜路)

(3) 計画実務者会議

釧路保健所～松木主幹・山本係長・蒲生専門員・上田保健師
教育委員会～佐藤晃・沼田真由美・松谷裕之
福祉こども課、農林課～戸崎泰宏・松岡厚子・元山久美子・後藤直矢
健康推進課～佐々木誠・吉備津麻理子・鈴木徹・菅原広幸
(事務局)～岩原勝行・大木伸司・合田祐介・丹羽真弓・石塚員可・前川朋子
岡田彩子・林結花・石間のどか・長町理乃・池田碧妃・山口洋子

その他、資料提供などで教育委員会や各学校などにご協力を頂きました。
ありがとうございました。